

ティダ（夢実現）に向かって胸を張って 堂々と生きる子供を育てる

「社会の変化に対応」「持続可能な社会の創り手」「他者との共生、協働に自分の考えを生かす」「自身の夢実現」・・・

感動の共有-共感

家庭・地域での習慣、関わり、
地域の伝統・文化の継承と発展

社会の責任

生活の質

生活範囲の広がり

社会の変化

中学校

実体験、読書、文化・芸術、
スポーツなどを通じた感動体験

誠の心

人や物事に対して真っ直ぐに向き合い、あるべき姿を求める子供

- 自己肯定感を高める子供を認める学級・学校づくり
- 伝統文化や人々との関わりの充実
- 人権教育の視点を基盤とした人間関係形成

負けじの心

自他の生命を大切にし、心身ともに健康な生活を求める子供

- 生活習慣を確立する健康・安全指導
- 自身の伸びを実感させる、目標と振り返りを大切にする指導
- 達成感を実感させる諸行事への意図的指導の充実

学びの心

自分の考えをもち、積極的に課題解決に取り組み、よりよい考えを求める子供

- 分かる授業による絆づくり・居場所づくり
- 主体的・対話的で深い学びの実現による45分間で完結する授業
- 各教科の学びが結びつく教科指導

非認知能力の育成（「分かる授業」で、「ムヌガッタイム」で、「行事」で・・・）

- 柔軟さ、粘り強さ、人間関係形成、自制心、コミュニケーション力、自主性、協調性、中力、自信、探究心、忍耐力、計画性、創造性、向上心、・・・など

人権尊重の精神・全教育活動を通じた人権教育

教育理念

1 一人一人を大切にする教育「誠」

人権尊重の立場に立ち、子供一人一人をよく見つめ、温かくも厳しい心の触れ合う教育を行う。

2 夢を育て、やる気を育てる教育「負けじ」

将来の展望に立って、これからの厳しい社会の中でたくましく生きる力を育てる教育を行う。

3 自立への基礎を培う教育「学び」

島だちを意識し、自ら扉を開き、自ら求め、自ら創造し、生涯学び続ける主体的な人間を育てる教育を行う。

資質向上を目指す教職員（一人一人の向上、全体の向上）

- 服務規律の厳正確保（年3回の研修、月1回以上の確認）
- 働き方改革・業務改善による仕事率向上
- 積極的な研修参加、校内研修の充実

開かれた学校

- 地域の中にある学校
- 学校運営協議会制度導入
- 島の宝である子供たち